

第34回 第2章 現代の経済

第5節 国民経済と国際経済

国際経済体制の展開

講師

篠田健一郎

学習のねらい

社会保障の財源が危ういと言われています。しかしその社会保障には私たちの暮らしを支える大切な役割があります。社会保障は何のため、誰のためにあるのか、そして日本の社会保障制度はどのようなしくみになっているのか、こうしたことを学び、今日直面している課題を考えていきましょう。

調べておこう
覚えておこう

固定為替相場制／双子の赤字／ニクソン・ショック／G5／
WTO（世界貿易機関）／基軸通貨／ブレトンウッズ体制

※下記の空欄 _____ を「調べてみよう 覚えておこう」の語句で完成させましょう。

POINT 1

IMF－GATT体制

第二次世界大戦後の国際経済体制は自由貿易と国際分業によって支えられてきました。各国が得意とする財やサービスの生産に特化して生産された財やサービスを自由に交換するというしくみを話し合っただけで決めたのがブレトンウッズ会議だったことから、第二次世界大戦後の国際経済体制を^① _____ といいます。

①では、自由貿易を順調に広げるためにアメリカ・ドルを決済通貨の中心に置く、すなわち^② _____ とし、アメリカ・ドルと各国通貨との交換比率を一定に保つ^③ _____ としました。さらにIMF（国際通貨基金）とIBRD（国際復興開発銀行、世界銀行）の設立も決めました。ブレトンウッズ会議で自由貿易に関する国際機関を決めることはできなかったため、GATT（関税と貿易に関する一般協定）を発足させ、自由・多角・無差別という自由貿易拡大のための約束を加盟国に遵守させることとします。GATTは自由貿易の拡大に力を尽くし、IMFは固定為替相場制の安定に貢献します。IMF－GATT体制とは、このアメリカ・ドルを基軸通貨とした自由貿易と国際分業を柱にした国際経済体制です。

POINT 2

国際通貨体制

第二次世界大戦の結果、政治、経済、軍事などあらゆる面で超大国となったのはアメリカでした。アメリカ政府は金1オンスを35ドルと交換できるという公定レートを保証します。金の裏付けを得たことでアメリカ・ドルは世界で最も信用のある通貨となりました。いわば

金・ドル本位制です。世界で最も信用のあるアメリカ・ドルが基軸通貨となったことで、世界の自由貿易は順調に発展します。

アメリカだけが超大国のうちアメリカ・ドルの価値も安泰でした。しかし、ヨーロッパや日本が第二次世界大戦の痛手から復興を遂げ、経済成長を実現するようになると、アメリカの相対的優位は失われ、アメリカ・ドルの信用が揺らぎます。こうして1960年代にはアメリカ・ドルの信用が少しずつなくなり、ドル不足、ドル不安と呼ばれる事態があらわれます。1971年8月アメリカ政府は金とドルとの交換を停止します。世界経済は大混乱となり、当時のアメリカ合衆国大統領の名前をとって^④ ともドル・ショックとも呼ばれました。ニクソン大統領は金ドル交換の停止のみならず賃金物価の凍結や輸入課徴金の賦課など一連のドル防衛策を新経済政策として発表します。

④によってIMF－GATT体制は動揺します。ドルの価値が揺らぐわけですから固定為替相場制は維持できず、1973年には主要国は変動為替相場制に移行し始め、1976年のキングストン合意をもって変動為替相場制への移行を追認します。こうして主要国は常に話し合っ
て国際通貨体制を維持していくことにします。つまり、国際協調体制をとることにしました。

POINT 3

プラザ合意と政策協調

1980年代前半、アメリカは財政赤字と貿易赤字のふたつの赤字、すなわち^⑤ に悩まされます。1985年、アメリカ、日本、イギリス、フランス、西ドイツという先進5か国の大蔵大臣と中央銀行総裁が一堂に会して国際協調のための^⑥ と呼ばれた話し合いをニューヨークで開催し、合意に達しました。これがプラザ合意です。プラザ合意とはアメリカ経済を救うためにドル安に誘導するということでした。G5は国際協調を重んじ、互いに協力してより良き国際経済体制を維持する合意があることを内外に示しました。

GATTが自由・無差別・多角という3原則を掲げてラウンド交渉（多角的な貿易交渉）を進めることで、自由貿易拡大に大きく貢献しました。20世紀の終わりにGATTは^⑦ に衣替えし、さらなる自由貿易の拡大が期待されました。しかし、残念ながら、もっぱら二国間交渉のFTA（自由貿易協定）やEPA（経済連携協定）が盛んです。21世紀に入ってサブプライム・ショックからリーマン・ショックへと発展した百年に一度といわれた金融恐慌でも各国は協調して恐慌の拡大を阻止しました。現在、アメリカは国際通貨体制への関心を失いつつあるように見えます。代わって中国の活動が近年目立ってきました。

(国際貿易機関) WTO^⑧ G5^⑨

① 固定為替相場制 ② 基軸通貨 ③ 固定為替相場制 ④ ニクソン ⑤ 双赤字の赤字 ⑥ プラザ合意 ⑦ 自由貿易協定

※